



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カインズ

コード番号 4556 URL <http://www.kainos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 林司

TEL 03-3816-4123

四半期報告書提出予定日 平成29年11月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 2,006 | △14.8 | 161 | △34.1 | 180 | △19.9 | 126 | △13.4 |
| 29年3月期第2四半期 | 2,356 | △8.6 | 245 | 14.3 | 224 | 0.3 | 146 | △6.5 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|----|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 30 | 38 | — | — |
| 29年3月期第2四半期 | 35 | 08 | — | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|-----|----------|--|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | % | 円 | 銭 | |
| 30年3月期第2四半期 | 5,787 | — | 3,720 | — | 64.3 | 890 | 01 | |
| 29年3月期 | 5,803 | — | 3,642 | — | 62.8 | 871 | 52 | |

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 3,720百万円 29年3月期 3,642百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 合計 |
|------------|--------|--------|--------|-------|---|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 円 | |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 12.50 | 円 | 12.50 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | — | 円 | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 12.50 | 円 | 12.50 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 |
| 通期 | 4,600 | △2.2 | 350 | △26.3 | 340 | △27.4 | 235 | △24.1 | 56.22 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 4,558,860 株 | 29年3月期 | 4,558,860 株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 378,810 株 | 29年3月期 | 378,810 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 4,180,050 株 | 29年3月期2Q | 4,180,156 株 |

(注) 期末自己株式には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式(30年3月期2Q 278,000株、29年3月期 278,000株)が含まれております。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(30年3月期2Q278,000株、29年3月期 245,333株)

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | | 頁 |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| | （1） 経営成績に関する説明 | 1 |
| | （2） 財政状態に関する説明 | 1 |
| | （3） 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2 | 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| | （1） 四半期貸借対照表 | 3 |
| | （2） 四半期損益計算書 | 4 |
| | （3） 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 5 |
| | （4） 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| | （継続企業の前提に関する注記） | 6 |
| | （株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内経済は、企業における設備投資の面では、内需の堅調さ及び海外経済の回復等から底堅く推移し、個人消費の面においても節約志向はあるものの緩やかな拡大傾向を示してまいりました。

一方、海外においては、中国経済や欧州経済の不透明さ、或いは米国の政権運営及び北朝鮮情勢への懸念等から引き続き予断を許さない状況です。

臨床検査薬業界におきましては、市場自体は横ばいから微増ながらも、価格競争等により引き続き厳しい状況は継続しております。

このような環境の下、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、20億6百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

検査分野別で見ると、生化学検査分野におきましては、肝機能検査試薬及び腎機能検査試薬が堅調に推移したことにより8億8千1百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

免疫検査分野におきましては、輸血検査試薬が堅調に推移する一方、アレルギー検査試薬が競合品の影響を受けたことにより10億7千7百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

また、その他の分野におきましては、主に特許期間の終了によりロイヤリティ収入が減少し4千7百万円（前年同期比79.3%減）となりました。

この結果、営業利益につきましては、1億6千1百万円（前年同期比34.1%減）、経常利益につきましては、1億8千万円（前年同期比19.9%減）となり、四半期純利益につきましては、1億2千6百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

| 区 分 | 期 別 | 前第2四半期累計期間 〔自平成28年4月1日 至平成28年9月30日〕 | | 当第2四半期累計期間 〔自平成29年4月1日 至平成29年9月30日〕 | |
|-----|-------------|---|-------|---|-------|
| | | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| 製 品 | 生化学的検査用試薬 | 849,865 | 36.1 | 845,421 | 42.1 |
| | 免疫血清学的検査用試薬 | 516,886 | 21.9 | 476,603 | 23.7 |
| | そ の 他 | 230,991 | 9.8 | 46,258 | 2.3 |
| | 計 | 1,597,740 | 67.8 | 1,368,284 | 68.2 |
| 商 品 | 生化学的検査用試薬 | 43,419 | 1.8 | 36,339 | 1.8 |
| | 免疫血清学的検査用試薬 | 714,903 | 30.3 | 600,619 | 29.9 |
| | そ の 他 | 91 | 0.0 | 1,660 | 0.1 |
| | 計 | 758,414 | 32.2 | 638,619 | 31.8 |
| 合 計 | 生化学的検査用試薬 | 893,284 | 37.9 | 881,761 | 43.9 |
| | 免疫血清学的検査用試薬 | 1,231,787 | 52.3 | 1,077,223 | 53.7 |
| | そ の 他 | 231,083 | 9.8 | 47,919 | 2.4 |
| | 計 | 2,356,155 | 100.0 | 2,006,904 | 100.0 |

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産の額は、57億8千7百万円となり、前事業年度末と比べ1千6百万円減少いたしました。流動資産は28億3千4百万円となり、前事業年度末と比べ2千1百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が3千3百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が1千万円、たな卸資産が1千9百万円、流動資産のその他が2千5百万円それぞれ増加したことによります。固定資産は29億5千2百万円となり、前事業年度末と比べ3千7百万円の減少となりました。その主な要因は、製造設備及びソフトウェアなどの更新により3千2百万円増加したものの、研究所の統合に伴う減損損失3千2百万円、減価償却の進捗などにより5千6百万円減少したことによります。

当第2四半期会計期間末における負債の額は、20億6千6百万円となり、前事業年度末と比べ9千3百万円の減少となりました。その主な要因は、未払法人税等が1千4百万円、賞与引当金が1千1百万円、流動負債のその他が6千3百万円それぞれ減少したことによります。

当第2四半期会計期間末における純資産の額は、37億2千万円となり、前事業年度末と比べ7千

7 百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の配当により 5 千 5 百万円減少したものの、四半期純利益 1 億 2 千 6 百万円を計上したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 2 四半期会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という) の残高は、8 億 2 千 8 百万円となり、前事業年度末と比べ 3 千 3 百万円の減少になりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、7 千 6 百万円の増加 (前年同期は 2 億 3 千 7 百万円の増加) となりました。その主な増加要因は、法人税等の支払額 6 千 1 百万円、たな卸資産の増加 1 千 9 百万円などにより支出したものの、その一方で、税引前四半期純利益 1 億 3 千 8 百万円などが増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、4 千 3 百万円の支出 (前年同期は 5 千 3 百万円の支出) となりました。その主な支出要因は、設備投資を中心とした固定資産の取得 4 千 6 百万円などによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、6 千 7 百万円の支出 (前年同期は 6 千 9 百万円の支出) となりました。その主な支出要因は、配当金の支払い 5 千 6 百万円などによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内では、前事業年度からの経済対策効果も一巡し落ち着きを示しつつある中で、今後の日本成長戦略の一つである医療関連産業への支援政策等もあり、緩やかではありますが改善していくものと思われまます。

海外におきましては、設備投資が世界的に回復傾向を示す一方で、地政学的リスクの高まりも懸念されており、景気回復につきましては依然不透明な状況にあります。

当社におきましては、生化学検査分野では、主に腎機能検査試薬の改良品をはじめとした血清マルチキャリアプレーター項目の拡販、免疫検査分野では、輸血関連製品などの積極的な拡販を継続してまいります。

第 3 四半期以降につきましては、平成 29 年 5 月 10 日付「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」でお知らせしました通期業績の予想は、変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,201,838 | 1,168,304 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,061,759 | 1,071,929 |
| 商品及び製品 | 254,264 | 254,117 |
| 仕掛品 | 57,666 | 59,447 |
| 原材料及び貯蔵品 | 148,502 | 165,925 |
| その他 | 92,571 | 117,924 |
| 貸倒引当金 | △2,900 | △2,900 |
| 流動資産合計 | 2,813,702 | 2,834,749 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 682,489 | 649,907 |
| 土地 | 1,851,453 | 1,833,020 |
| その他（純額） | 214,957 | 174,172 |
| 有形固定資産合計 | 2,748,899 | 2,657,100 |
| 無形固定資産 | 13,576 | 48,764 |
| 投資その他の資産 | 227,257 | 246,567 |
| 固定資産合計 | 2,989,732 | 2,952,432 |
| 資産合計 | 5,803,435 | 5,787,182 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 504,235 | 501,344 |
| 短期借入金 | 600,000 | 600,000 |
| 未払法人税等 | 76,607 | 61,745 |
| 賞与引当金 | 116,080 | 104,900 |
| その他 | 410,268 | 346,566 |
| 流動負債合計 | 1,707,191 | 1,614,556 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 400,000 | 400,000 |
| 役員株式給付引当金 | — | 5,637 |
| その他 | 53,258 | 46,698 |
| 固定負債合計 | 453,258 | 452,336 |
| 負債合計 | 2,160,450 | 2,066,892 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 831,413 | 831,413 |
| 資本剰余金 | 928,733 | 928,733 |
| 利益剰余金 | 2,045,580 | 2,116,852 |
| 自己株式 | △223,303 | △223,303 |
| 株主資本合計 | 3,582,423 | 3,653,696 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 60,561 | 66,593 |
| 評価・換算差額等合計 | 60,561 | 66,593 |
| 純資産合計 | 3,642,984 | 3,720,289 |
| 負債純資産合計 | 5,803,435 | 5,787,182 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 2,356,155 | 2,006,904 |
| 売上原価 | 1,244,419 | 1,095,652 |
| 売上総利益 | 1,111,736 | 911,251 |
| 販売費及び一般管理費 | 866,418 | 749,482 |
| 営業利益 | 245,317 | 161,769 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 2,913 | 3,260 |
| 為替差益 | — | 17,650 |
| その他 | 4,731 | 3,015 |
| 営業外収益合計 | 7,644 | 23,926 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,981 | 4,880 |
| 手形売却損 | 406 | 406 |
| 為替差損 | 21,014 | — |
| その他 | 911 | 355 |
| 営業外費用合計 | 28,313 | 5,642 |
| 経常利益 | 224,648 | 180,054 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 9,944 | 3,464 |
| 減損損失 | — | 32,787 |
| その他 | — | 5,250 |
| 特別損失合計 | 9,944 | 41,501 |
| 税引前四半期純利益 | 214,703 | 138,552 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,374 | 53,554 |
| 法人税等調整額 | 41,700 | △42,000 |
| 法人税等合計 | 68,074 | 11,554 |
| 四半期純利益 | 146,629 | 126,998 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 214,703 | 138,552 |
| 減価償却費 | 67,096 | 56,315 |
| 減損損失 | — | 32,787 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 246,778 | △10,170 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △15,705 | △19,057 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △163,501 | △2,891 |
| その他 | △56,634 | △54,797 |
| 小計 | 292,736 | 140,739 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,949 | 3,256 |
| 利息の支払額 | △6,339 | △5,336 |
| 法人税等の支払額 | △51,846 | △61,764 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 237,500 | 76,895 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △53,507 | △15,469 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △540 | △30,618 |
| その他 | 668 | 2,268 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △53,379 | △43,819 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 100,000 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △100,000 | △200,000 |
| 配当金の支払額 | △54,586 | △56,084 |
| 自己株式の売却による収入 | 51,156 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △51,270 | — |
| その他 | △14,457 | △11,318 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △69,158 | △67,402 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △110 | 792 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 114,852 | △33,533 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 800,824 | 861,838 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 915,676 | 828,304 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。